

平成23年12月27日  
消費者庁

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5件  
(うちガスこんろ(LPGガス用)1件、迅速継ぎ手(都市ガス用)1件、  
石油ストーブ(開放式)3件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 5件  
(うち自転車用空気入れ2件、花火(手持ち花火)1件、花火(噴出花火)1件、  
投げ込み式湯沸器1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 6件  
(うち電気シェーバー1件、ヘアドライヤー1件、温水洗浄便座1件、  
エアコン(室外機)1件、ヘアカーラー1件、ユニットバス1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者  
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

### 5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A200900409、A200900487、A200900498、A201000029及びA201100737を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式） について（管理番号A201100737）

#### ① 事故事象について

株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）において、当該製品に給油しようとして、カートリッジタンクを引き抜いたところ、灯油が漏れて出火する火災が発生し、建物が全焼しました。

当該事故の原因は、当該製品のカートリッジタンクの蓋（口金キャップ）が本体に確実にロックされない状態であったにもかかわらず、蓋が閉まったと誤認しやすい構造であったため、カートリッジタンクを出した際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

#### ② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、平成22年9月1日に新聞社告を掲載し、また、ホームページへの情報掲載により、注意喚起を行うとともに、蓋の部品を変更したカートリッジタンクとの無償交換を実施しています。

#### ③ 対象製品等：ブランド、機種名、販売時期、改修対象台数

ブランド	機種名	販売時期	改修対象台数
アラジン	AKP-U28A	平成21年9月 ～ 平成22年3月	716台
	AKP-S280		4,174台
	AKP-S300		206台
グリーンウッド	GKP-S241N		31,160台
	GKP-M2401N		2,325台
	GKP-W301N		2,391台
合計			40,972台

改修率

29.1%（平成23年10月31日現在）

対象機種  
AKP-U28A



AKP-S280



AKP-S300



GKP-S241N



GKP-M2401N



GKP-W301N



当該対象製品のカートリッジタンク  
交換が必要である当該対象製品（石油ストーブ）に付属のカートリッジタンクは、  
蓋（口金キャップ）がオレンジ色です。  
（交換前）



ネジ式のカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）が緑色です。  
なお、カートリッジタンクの交換時に、本体内に設置されているカートリッジタンクをセットするために必要な部品である給油タンク受（樹脂製）も白色のものから灰

色のものに同時に交換します。

(交換後)



#### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

(問合せ先)

株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～19時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：株式会社千石 <http://www.sengoku.jp.co.jp/>

株式会社グリーンウッド <http://www.gwgw.co.jp/>

日本エー・アイ・シー株式会社 <http://www.aladdin-aic.com/>

### (2) 株式会社津田商事が輸入した投げ込み式湯沸器について（管理番号A201100732）

#### ①事件事象について

株式会社津田商事が輸入・販売した投げ込み式湯沸器において、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該製品のメインスイッチを切らずに浴槽から出して放置したことに加え、フロートスイッチが適切に動作しなかった状況を含め、事故の原因は、現在、調査中です。

#### ②当該製品のリコールについて

同社は、対象機種（下記③）について、平成19年5月8日に新聞社告を掲載し、また、ホームページでの情報掲載等により、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修（安全装置の追加）を呼び掛けています。

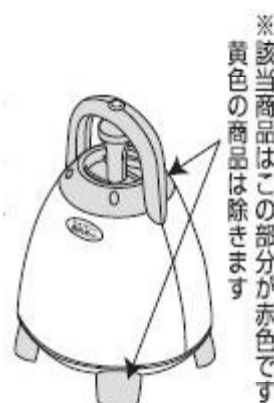
#### ③対象製品等：機種・型式、販売期間、改修対象台数

機種・型式	販売期間	改修対象台数
TSE-22-T(HI)	平成16年11月～平成18年2月	10,468
	合計	10,468

改修対象台数 10,468台

改修率 71.8%（平成23年12月20日現在）

## 対象製品の確認方法



※該当商品はこの部分が赤色です  
黄色の商品は除きます

品名	ハイパワー 風呂ポット
品番	TSE-22-T(HI)
定格 消費電力	700W

(S-JQA認証番号  
JQ10452-2)

### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

(株式会社津田商事の問合せ先)

電話番号：0120-28-6188

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.tsudatrd.net/info.html>

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担当：中嶋、榎本、川船<sup>かわふね</sup>

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

(株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、谷、野中

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

(株式会社津田商事が輸入した投げ込み式湯沸器についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、古田、長沼

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100733	平成23年12月14日	平成23年12月21日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-10HSF	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災 死亡2名	建物が全焼し、2名が死亡する火災が発生した。当該製品を使用中にその場を離れた可能性及び当該製品付近の可燃物に引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	
A201100735	平成23年12月3日	平成23年12月21日	迅速継ぎ手(都市ガス用)	G07SR	日東工器株式会社	火災	当該製品をガス温風暖房機に接続して使用中、当該製品のガス温風暖房機側接続部から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。当該製品とガス温風暖房機の間には不必要なガス機器用プラグが接続されガスが漏洩した可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	平成23年12月5日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年12月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100737	平成23年12月11日	平成23年12月21日	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品に給油しようと、カートリッジタンクを引き抜いたところ、灯油が漏れて出火する火災が発生し、建物が全焼した。事故原因は、当該製品のカートリッジタンクの蓋(口金キャップ)が本体に確実にロックされない状態であったにもかかわらず、蓋が閉まったと誤認しやすい構造であったため、カートリッジタンクを出した際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火したと考えられる。	岩手県	平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 29.1% 平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100741	平成23年12月6日	平成23年12月22日	石油ストーブ(開放式)	RS-L21	株式会社トヨミ	火災 軽傷1名	当該製品にマッチで点火した際、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損、1名が負傷した。現在、原因を調査中。	長崎県	
A201100742	平成23年12月12日	平成23年12月22日	石油ストーブ(開放式)	RS-D29E	株式会社トヨミ	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、消火スイッチを押しても消えなかったため、当該製品を屋外へ移動させる途中、当該製品から出火する火災が発生し、建物が全焼、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	長崎県	平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済

## 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900409	平成21年7月19日	平成21年8月24日	自転車用空気入れ	AIR CONCEPT	株式会社サギサカ	重傷 1名	当該製品を使用し、自転車に空気を注入していたところ、当該製品のピストンロッド部が折損し、顔に重傷を負った。 調査の結果、当該製品のピストンロッド断面の肉厚が均一で無く、肉厚が薄い部分に気泡が生じていた。そのため、ピストンロッドを押し込んだ際、気泡部分に応力が集中し、折損して事故に至ったものと考えられる。	愛知県	平成21年8月28日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A200900487	平成21年6月21日	平成21年9月14日	花火(手持ち花火)	白ススキ	マルカ株式会社 (輸入事業者)	重傷1名	当該製品に点火したところ、しばらくして当該製品が破裂し、負傷した。 調査の結果、当該製品は、着火薬の詰め方の不具合により、着火薬が燃焼し終わる前に内部の火薬に着火し燃焼したことで、未燃焼の着火薬が栓になり、紙筒の内部圧力が上昇し破裂したものと考えられる。	愛知県	平成21年9月18日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A200900498	平成21年8月11日	平成21年9月18日	花火(噴出花火)	ロケットファイヤージェット	マルカ株式会社 (輸入事業者)	重傷1名 軽傷2名	当該製品に点火後、しばらくして当該製品が大きな音とともに破裂し、負傷した。 調査の結果、当該製品は、噴出口が詰まっているなどの不具合があったため、点火後に花火が噴き出さず、紙筒の内部圧力が上昇して破裂したものと考えられる。ただし、当該製品が破裂していて確認ができないことから、原因の特定には至らなかった。	愛知県	平成21年9月25日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201000029	平成22年3月31日	平成22年4月8日	自転車用空気入れ	33305	株式会社サギサカ	重傷1名	当該製品を使用中、シリンダキャップが外れ、指が挟まれ、負傷したと思われる事故が発生した。 事故原因は、製造段階のポンチ(かしめ)工程において、シリンダキャップのポンチが不十分であったことから、シリンダキャップが外れた際、握りとシリンダの間に指が挟まれて、負傷に至ったものと考えられる。	石川県	平成22年4月13日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの



2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100732	平成23年12月	平成23年12月21日	投げ込み式湯沸器	TSE-22-T(HI)	株式会社津田商事 (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品のメインスイッチを切らずに浴槽から出して放置したことに加え、フロートスイッチが適切に動作しなかった状況を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	平成19年5月8日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 71.8% 平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済



### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100734	平成23年12月6日	平成23年12月21日	電気シェーバー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201100736	平成23年12月10日	平成23年12月21日	ヘアドライヤー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	岡山県	平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100738	平成23年12月11日	平成23年12月21日	温水洗浄便座	火災	当該製品が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福島県	平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100739	平成23年12月10日	平成23年12月21日	エアコン(室外機)	火災	エアコンを使用中、異音が生じた後、室内が暖まらなくなったため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。室外機とエアコン本体の接続線がつかなぎ直された状況を含め、現在、原因を調査中。	徳島県	
A201100743	平成23年12月1日	平成23年12月22日	ヘアカーラー	火災	当該製品を接続したテーブルタップの電源プラグをコンセントに接続したところ、当該製品の電源コードから出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。当該製品の電源コードが修理されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	製造から35年以上経過した製品 平成23年12月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100744	平成23年11月15日	平成23年12月22日	ユニットバス	重傷1名	浴槽に入ろうとしたところ、当該製品の床面で足をすべらせ負傷した。現在、原因を調査中。	奈良県	事業者が事故を認識したのは、12月15日

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

投げ込み式湯沸器（管理番号：A201100732）

